

県名	熊本県	商工会名	山都町
事業者名	民泊 もみじ家		
題名	店舗改修およびDX支援		
			
民泊もみじ家 客室			

氏名	江口 博隆
支援テーマ	
☐	創業
	経営革新・事業再構築
	地域資源活用・新連携
	農商工連携・6次産業
☐	販路拡大・販路支援
	海外展開・海外販路開拓
	事業再生・再チャレンジ
	事業承継
	ものづくり
	雇用・労務関係
	資金繰り
	持続化補助金
☐	DX・IT化支援
	価格転嫁
	事業継続計画(BCP)
	その他

※複数のテーマ選択可

支援前の課題
創業間もない時期に施設設備が十分に整っておらず、快適な宿泊環境の提供に一部課題がありました。浴室やミニキッチンなどの基本的な設備が十分でない部分があり、利便性向上のための改修が必要な状況でした。また、集客については知人からの紹介が中心で、一般のお客様への認知度が限られていたため、新規顧客の獲得に課題がありました。さらに、パソコンやインターネット操作に不慣れで、宿泊予約サイトやSNSを活用した情報発信の方法についても不安を抱えておられました。こうした状況から、施設環境の改善と併せて、無理なく実行できる集客手段の拡充が課題となっていました。

支援内容
山都町の事業所改修補助金を活用し、施設の快適性と利便性を向上させるための改修を支援しました。浴室やミニキッチン、エアコン、テレビ等を導入し、宿泊環境の充実を図りました。経営計画の策定についても支援し、補助金申請に必要な商工会意見書の交付も行いました。 さらに、改修後の集客強化に向けては、SNSや宿泊予約サイトの活用、自社ホームページの整備など、今後の情報発信の方向性について支援を予定しています。楽天トラベルやAirbnbなど各予約サイトの特徴や運用方法を整理し、事業者様の状況に応じて、無理のない形で取り組める方法を一緒に検討していく方針です。また、必要に応じて外部の専門家や支援機関とも連携し、継続的な伴走支援を行うことで、より効果的な集客体制の構築につなげていく予定です。

支援の経過	
期 間	支援内容
R7年5月	初回面談、現況をヒアリング
R7年7月	事業計画策定、町補助金申請支援
R7年8月	事業計画進捗確認、実績報告支援
R7年10月	DX支援
R7年10月	事業計画策定セミナーによる支援
R7年11月	DX支援(専門家による指導)

支援内容の感想
改修により施設環境が整備され、宿泊施設としての利便性と快適性が向上しました。事業者様は今後、オンラインを含む新たな集客手段にも挑戦する意欲を示しておられます。パソコン操作に不安はあるものの、無理のない範囲でSNSや宿泊予約サイトを活用することで、問い合わせ件数の増加や新規顧客獲得につなげたいとの前向きな姿勢が見られます。商工会としては、今後も事業者様と連携しながら、必要に応じて専門家の支援を受けつつ、着実に集客力向上を図る取り組みを支援していく予定です。

追加資料用

※画像にはキャプションを付けてください



町補助事業にて整備した浴室



町補助事業にて整備したミニキッチン